

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、実施機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	視神経脊髄炎スペクトラム障害症例の高齢化についての検討
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学脳神経内科学 濱口 毅
研究参加拒否 申込受付期間	2026年3月31日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いいたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2029 年 12 月 31 日
対象者	2004年1月から2024年12月までに金沢医科大学病院脳神経内科に入院し、視神経脊髄炎スペクトラム障害と診断された方。
当該研究の意義・ 目的	視神経脊髄炎スペクトラム障害（NMOSD）の発症年齢の年代による変化を明らかにし、発症年齢が異なるNMOSD症例の臨床的特徴や予後の違いを明らかにすること。
方法および研究で 利用する試料・情 報の取得方法	本研究は、2004年1月から2024年12月までに金沢医科大学病院脳神経内科に入院し、NMOSDと診断された症例について検討を行います。入院病名で「視神経脊髄炎」を含む症例を全例抽出し、それらの症例の臨床情報を電子カルテから抽出します。 電子カルテから抽出する情報は、性別、発症年齢、最終診察時年齢、発症時の年月、罹病期間、初発時病型、再発回数、発症時症状、発症時のNMOSD以外の合併疾患、最終診察時のNMOSD以外の合併疾患、脳・脊髄MRI所見、脳脊髄液検査所見、血液検査所見、抗AQP4抗体所見、発症時のexpanded disability status scale（EDSS）、経過中の最低のEDSS、最終診察時のEDSS、これまでのNMOSDに対する治療、初発時の内服薬数、最終診察時の内服薬数を比較検討します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情 報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研 究対象者等の求め	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますの

に応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨について	でお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さらに研究を進める必要があり、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定しておりません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 脳神経内科学 濱口 毅 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211 内線（23503）

作成日：2025 年 3 月 3 日